



「くすのきさん」を見つめて

今年度も、4年生は「くすのき学習」をしていきます。教えていただくのは、自然公園指導員の宮本秀明さんと藤川和彦さんです。お二人にお聞きしたところ、この「くすのき学習」は10年以上継続されているとのこと。それだけ、子どもたちがこの学習から感じるものがたくさんあるからなのだと思います。

ところで皆さんは、くすのきさんって人間の年齢になおすと何歳だと思いますか？・・・正解は、10歳だそうです。くすのきさんは、現在、樹齢114歳。木は通常1000年ぐらい生きるので、人間の年齢になおすと10歳ぐらい。ちょうどこの4年生といっしょぐらいなのだそうです。4年生にとっては、友達みたいで、親しみがわくかもしれませんね。

ということで、第1回「くすの木」学習のめあては、「くすのきをよく観察してみよう」です。普段、自分のそばにあって、あって当たり前と思い、よく見ていないことがたくさんあると思います。くすのきも、じっくり見ることで、新しい発見があるはずです。

はじめに、宮本さんは、校庭に子どもたちを連れていき、「くすのきの高さは、どれくらいだと思う？」と問いました。「うーん、20メートルかな？」「30メートルかな？」・・・迷っている子どもたちを校門近くまで行くように促します。よく見ると、くすのきの高さは、校舎の高さより、ちょっと高いぐらい。校舎は15メートルなので、くすのきの高さは、16メートルくらいだとわかりました。

続いて、「幹の太さはどれくらい？」と問います。「メジャーを使わずに測ってみよう！」ということで、こどもたちが両手を精いっぱい伸ばして手をつないで測ります。人間が両手をいっぱいに広げた長さは、身長と同じぐらい。手をつないだ子どもたちの身長を合計すれば、幹の太さになります。「身長は何センチ？」と聞いていき、合計すると、幹の太さは660センチだとわかりました。メジャーで正確に測って見たら640センチだったので、このやり方はなかなか理にかなっているのです。



宮本先生に教えてもらいながら、くすのきさんの高さと校舎を比べたり、協力して幹の太さを調べたりしました。



「くすのきさんの枝や葉っぱを拾って、じっくり観察しましょう。」藤川先生がやさしく語りかけてくれました。

藤川さんは、「今から、くすのきさんの枝や葉っぱを拾ってください。教室で観察しましょう。」と投げかけます。子どもたちは思い思いの枝や葉っぱを拾い、教室でじっくり観察しました。「色はどうか？」「手触りは？」「においは？」こんなにじっくりくすのきさんを観察することは、子どもたちにとっては、初めてのこともかもしれません。しかし、よく見ることで、いろんなことがわかってきたようです。「葉っぱの色は、赤、紫、黄緑いろいろあるんだな。」「黄色の葉っぱの手触りがぼこぼこしてるけど、緑の葉っぱはツルツルしてる。」「枝は、ぽきっと折ってみると、柑橘系のいいにおいがする。」「・・・といった声が聞こえました。

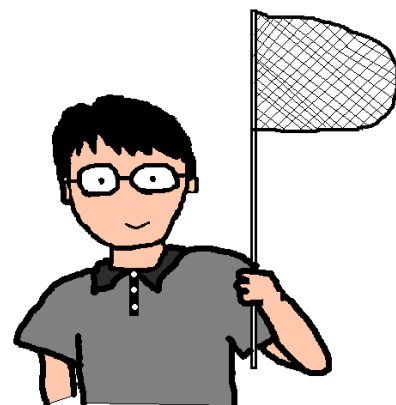
くすのきさんのことをよりくわしく知った子どもたち。次回は、くすのきさんといっしょに遊ぶ計画をしています。このような学習を経て、子どもたちには自然に親しみ、豊かな感性を育てていってほしいと思います。

子どもたちの感想より

- ・くすのきをあまりよく見たことがないけれど、幹の太さ、木の高さを知れて、うれしかったです。くすのきの匂いを初めてかいだけど、すごくすっきりしたいい匂いでした。
- ・葉っぱや枝葉、ちぎるたびに、においが強くなることを知って、おもしろいなと思いました
- ・くすのきさんの高さや幹回りがわかって、かしこくなりました。くすのきさんをじっくり見たのは初めてだったので、細かい部分がよくわかりました。
- ・くすのきにはこんなにいいにおいがあったなんて、初めて知りました。今度は虫よけを作ったり、ブランコで遊んだりするので、2回目、3回目が楽しみです。

7月の行事予定

- ◎7月 1日(火) 避難訓練
- ◎7月 4日(金) ミルキーウェイの皆さんの読み聞かせ(1・2年)
宮川浄化センター見学(4年)
- ◎7月 8日(火) 避難訓練予備日
- ◎7月11日(金) CRT (1年)
大掃除
- ◎7月15日(火)～16日(水)
個別懇談会(児童は4限授業13:15下校)
- ◎7月17日(木) 通学団会議
給食最終日
- ◎7月18日(金) 1学期終業式
- ◎7月21日(月)～8月31日(日) 夏季休業日



子どもたちが楽しみにしている夏休みが近づいてきました。1学期のラストスパートをがんばってほしいです。